

「スパイウェア」による不正な取引にご注意ください

いわゆる「スパイウェア」と呼ばれるソフトを使用して、お客様のパソコンからインターネットバンキングのIDやパスワードを取得し、お客様の貯金口座から身に覚えのない振込（出金）がなされるといった被害が、一部の金融機関において発生しています。

こうした「スパイウェア」による被害を防ぐため、JAネットバンクを利用いただく場合には、下記の事項について十分にご注意ください。

1 「スパイウェア」に感染しないために

- 「スパイウェア」に感染しないよう、心当たりのない発信元からの電子メールを不用意に開いたり、安易にフリーソフトをダウンロードしたり、不審なウェブサイトにアクセスしたりしないよう、ご注意ください。
- 最新のセキュリティ対策ソフトを利用されることをお勧めします。
- インターネットカフェなど、不特定多数の方が利用されている場所でのJAネットバンクのご利用はお控えください。

2 JAネットバンクで行っている被害防止策

- JAネットバンクでは、ログイン履歴・取引履歴を保存しています。身に覚えのないログイン・取引がされていないか、取引の都度、ご確認ください。
- JAネットバンクでは、あらかじめメールアドレスをご登録いただいたお客様に、取引の都度、取引受付通知メールをお送りしています。メールアドレスを登録されていない方は、ご登録をお勧めします。
- JAネットバンクでは、1日あたりの振込限度額をお客様が変更できる仕組みにしています。お客様のご利用額に合わせた、限度額の変更をお勧めします。

3 万が一、身に覚えのない不審な取引を発見したら

- 身に覚えのない不審な取引を発見された場合には、直ちにお取引されている各JAにご連絡ください。

以上